

令和 6 年 度

鳥羽市水道事業会計 補正予算書

目 次

水道事業会計補正予算(第2号)	1
補正予算(第2号)に関する説明書	2
補正予算(第2号)実施計画 [資本的支出]	3
予定キャッシュ・フロー計算書	4
予定貸借対照表	5
補正予算(第2号)実施計画明細書 [資本的支出]	7
注記	8

令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和6年度鳥羽市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	千円	千円	千円
（4） 主な建設改良事業	605,533	20,639	626,172

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額429,000千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額47,042千円と過年度損益勘定留保資金165,959千円、減債積立金174,366千円、建設改良積立金41,633千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額449,639千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,919千円と過年度損益勘定留保資金184,721千円、減債積立金174,366千円、建設改良積立金41,633千円で補てんするものとする。」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
支 出	千円	千円	千円
第1款 資本的支出	779,900	20,639	800,539
第1項 建設改良費	605,533	20,639	626,172

令和6年8月28日 提 出

鳥羽市長 中村 欣一郎

水道事業会計補正予算
(第2号)に関する説明書

令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

資本的収入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			779,900	20,639	800,539
	1 建設改良費		605,533	20,639	626,172
		1 配水及び 給水施設費	603,205	20,639	623,844

令和6年度鳥羽市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日まで)

(間接法による)

(単位:千円)

1. 営業活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	135,323
減価償却費	319,219
引当金の増加(減少△)	6,542
固定資産除却費・売却損	100
長期前受金戻入	△ 122,242
営業活動による資産及び負債の増減	
収益に関する項目	△ 19,341
費用に関する項目	△ 86,985
その他に関する項目	4,088
小計	<u>236,704</u>
利息及び配当金の受取額	196
利息の支払額	△ 4,284
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u><u>232,616</u></u>

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 570,038
固定資産の売却による収入	0
国・県補助金等の収入	66,400
国・県補助金等の返還	0
投資有価証券の取得による支出	0
投資有価証券の売却による収入	0
一般会計からの繰入	12,983
工事負担金等収入	1,379
投資支出	△ 1
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u><u>△ 489,277</u></u>

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	270,000
企業債の返済による支出	△ 174,366
リース債務の支払	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u><u>95,634</u></u>

資金の増加(△減少)額	<u><u>△ 161,027</u></u>
資金の期首残高	<u>2,181,891</u>
資金の期末残高	<u><u>2,020,864</u></u>

令和6年度鳥羽市水道事業予定貸借対照表 (消費税抜き)

(令和7年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部	
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		445,098	
ロ 建 物	971,554		
減 価 償 却 累 計 額	545,929	425,625	
ハ 構 築 物	15,094,760		
減 価 償 却 累 計 額	8,356,759	6,738,001	
ニ 機 械 及 び 装 置	2,230,636		
減 価 償 却 累 計 額	1,403,523	827,113	
ホ 車 両 運 搬 具	5,351		
減 価 償 却 累 計 額	4,222	1,129	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	29,833		
減 価 償 却 累 計 額	25,582	4,251	
ト 建 設 仮 勘 定		374,850	
有 形 固 定 資 産 合 計			8,816,067
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権		216	
ロ 施 設 利 用 権		6,478	
ハ リ ー ス 資 産		0	
無 形 固 定 資 産 合 計			6,694
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ 投 資 有 価 証 券		0	
ロ 基 金		9,928	
ハ 破 産 更 生 債 権 等		17,257	
ニ 貸 倒 引 当 金		△ 17,257	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			9,928
固 定 資 産 合 計			8,832,689
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金			
イ 現 金		15	
ロ 預 金		2,020,849	
現 金 預 金 合 計			2,020,864
(2) 未 収 金		183,520	
貸 倒 引 当 金		△ 11,958	171,562
(3) 貯 蔵 品			21,109
(4) 前 払 金			0
(5) そ の 他 流 動 資 産			1,000
流 動 資 産 合 計			2,214,535
資 産 合 計			11,047,224

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債		1,133,650
(2) 他 会 計 借 入 金		0
(3) リ ー ス 債 務		0
(4) 退 職 給 付 引 当 金		51,645

固 定 負 債 合 計

1,185,295

4 流 動 負 債

(1) 一 時 借 入 金		0
(2) 企 業 債		202,219
(3) リ ー ス 債 務		0
(4) 未 払 金		54,338
(5) 前 受 金		0

(6) 引 当 金		
イ 賞 与 引 当 金	5,694	
ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	1,078	

引 当 金 合 計		6,772
(7) そ の 他 流 動 負 債		1,008

流 動 負 債 合 計

264,337

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金		6,375,876
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額		△ 3,077,030

繰 延 収 益 合 計

3,298,846

負 債 合 計

4,748,478

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金		4,492,522
---------------	--	-----------

資 本 金 合 計

4,492,522

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金		
イ 工 事 負 担 金	210,261	
ロ 受 贈 財 産 評 価 額	58,753	
ハ 国 庫 補 助 金	167,340	
ニ 県 補 助 金	42,023	
資 本 剰 余 金 合 計	478,377	

(2) 利 益 剰 余 金		
イ 減 債 積 立 金	142,974	
ロ 建 設 改 良 積 立 金	833,551	
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	135,323	
ニ 繰 越 利 益 剰 余 金	0	
ホ 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額	215,999	

利 益 剰 余 金 合 計		1,327,847
---------------	--	-----------

剰 余 金 合 計

1,806,224

資 本 合 計

6,298,746

負 債 資 本 合 計

11,047,224

令和6年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第2号)実施計画明細書

資本的収入及び支出

支出

(単位：千円)

款・項	目	既決予定額	補正予定額	計	明 細		
					節	金額	備 考
01資本的支出		779,900	20,639	800,539			
01建設改良費		605,533	20,639	626,172			
	01 配水及び 給水施設費	603,205	20,639	623,844			
					038 工事請負費	20,639	中之郷岸壁工事に伴う配水管布設替工事 20,639

注 記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

・減価償却の方法 定額法による

・主な耐用年数

建物 15～50年

構築物 40～60年

機械及び装置 6～20年

工具器具及び備品 2～20年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

・減価償却の方法 定額法による

・主な耐用年数

施設利用権 31年

(3) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同一の方法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、簡便法を採用し、当年度末における退職手当の要支給見込額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末及び勤勉手当（会計年度任用職員の期末及び勤勉手当を含む。）の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づいて当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末及び勤勉手当（会計年度任用職員の期末及び勤勉手当を含む。）に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支払見込額に基づいて当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については回収可能性を検討し、現状に応じた不納見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書関連

重要な非資金取引

該当事項なし。

III. 令和6年度補正予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債（当該年度末の翌日から起算して1年以内に償還される予定のものも含む。）のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は、17,764,297円である。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和6年度において、夏期賞与に係る前年度負担分として4,934,000円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和6年度において、夏期賞与に係る法定福利費の前年度負担分として927,000円を取り崩した。

IV. セグメント情報の開示

報告セグメントの概要及び事業内容

鳥羽市水道事業では、市内全域において、同一水系による事業運営を行い、1セグメントとしていることから記載を省略している。

V. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行う。

2 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行う。

VI. 重要な後発事象

該当事項なし。